

## 相模原地域連合

### 2022年度に向けた「政策・制度要求と提言」に関する回答式・意見交換会



2021年12月27日(月)、相模原地域連合は、相模原市役所において「2022年度に向けた政策制度要求と提言」に関する回答式および意見交換会を開催しました。

冒頭、本村相模原市長より、連合神奈川・吉坂会長、相模原地域連合・川崎議長へそれぞれ回答書が手渡されました。

相模原市からは、連合神奈川および相模原地域連合からの「要求と提言」に対して、「市内産業のデジ

タル化支援について」「コロナ禍における介護サービスの確保に係る支援について」「第3次相模原市観光振興計画について」等、主に重点項目に関する回答がありました。さらには、ポストコロナの経済支援策、市内における雇用や企業誘致の施策について活発な意見交換がなされ、相模原市としても厳しい財政状況ではあるが、要求と提言をいただいたものについては、すぐに検討できるものや長期検討が必要なもの等、それぞれスピード感をもってあたっていくとの市の考えを確認することができました。

2021年も、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、厳しい環境での生活となりました。

新型コロナウイルスに関しては、新たな変異株の出現等、なかなか先が見えない中ではありますが、ポストコロナ・アフターコロナを見据えながら、働く仲間の皆さんが「働きやすく暮らしやすい魅力あるまち、さがみはら」と感じられるよう、私たち相模原地域連合は、これからもすべての働く仲間の声をしっかり聴いて、届けてまいります。

